

おおふな

2025年3月10日 No.67

発行者：小林洋一 編集：情宣部

JR東労組 大船支部

早期回答で社員にモノを言わせない経営姿勢を許さず
2025 JR総連春闘をたたかい抜こう！
JR東労組横浜地本3・6春闘総決起集会



横浜地本総体で233名、大船支部管内で63名の仲間が結集！

3月6日、早期回答で社員にモノを言わせない経営姿勢を許さず、2025 JR総連春闘をたたかい抜こう！ JR東労組横浜地本3・6春闘総決起集会が、男女共同参画センター横浜フォーラムにおいて開催され、横浜地本総体で233名、大船支部管内で63名（OB会員含む）の仲間が結集しました！

異例の交渉スケジュールの中、まさに集会のタイトル通り、組合員・社員にモノを言わせない経営姿勢を許さず、2025 JR総連春闘をたたかい抜く意思統一を行いました。



大船支部を代表して小林委員長が、各分会における職場集会・個別総対話で組合員との議論を通じ、メッセージ行動をやりきった成果、新たな体制になって職場集会を進めるうえでの悩み、春闘集会に向けての継続した組織化で分会組合員の半数が春闘集会に結集し、地本要請数を超える仲間の結集を牽引した実践、さらに全組合員貫徹に向けた継続した取り組み等、決意表明を行いました。

25春闘緊急アンケートをやり抜き
全てのたたかう仲間と連帯して
2025 JR総連春闘をたたかい抜こう！